

令和4年度

人間生活学研究科（博士前期課程）

問題・出題の意図・解答のポイント

令和3年9月11日

高知県立大学大学院

筆記試験 A

設問は3問あります。この3問の中から1問を選択し、解答しなさい。

(200点)

問1 「令和元年国民健康・栄養調査結果の概要」では、20歳代女性のやせの者(BMI<18.5 kg/m²)の割合が20.7%となっている*。妊娠可能な年齢である若年女性のやせによる健康上の問題点や将来的なリスクについて、総合的に述べなさい。また、若年女性のやせの者の割合を減らすための対策について、あなたの考えを述べなさい。

*出典：厚生労働省 令和元年国民健康・栄養調査結果の概要、2021 (<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000687163.pdf>, 2021.8.25 アクセス)

【出題の意図】

若年女性のやせによる健康上の問題点や将来的なリスクの知識や理解を問うとともに、若年女性がやせとなる背景を踏まえた対策についての考察力を問う。

また、論理的に記述する力、文章表現力、知識の応用力などを問うものである。

【解答のポイント】

以下の点を、評価のポイントとする。

1. 若年女性のやせが引き起こす自身の健康上の問題点と将来的なリスク、及び妊娠時の胎児の発育や、児の将来の健康上のリスクについて説明していること。
2. 若年女性がやせ願望を抱く要因や、食生活が長年にわたって形成されることを踏まえた対策について論理的に説明していること。

問2 成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人を財産の管理や身上監護(身上保護)等で支える制度である。2016(平成28)年に施行された「成年後見制度の利用の促進に関する法律」に基づき、国は2017(平成29)年に「成年後見制度利用促進基本計画」を策定した。また、市町村は国の基本計画を踏まえ、市町村計画の策定に努めている。国や市町村が成年後見制度を推進する社会的な背景や要因について述べなさい。あわせて、成年後見制度を支える社会福祉専門職や機関による権利擁護の特徴について、あなたの考えを述べなさい。

【出題の意図】

我が国において、成年後見制度が必要な社会的な背景や要因を理解しているかを問う。あわせて、成年後見制度の「後見人・保佐人・補助人」に社会福祉士や精神保健福祉士、社会福祉法人等が選任された際に不可欠となる権利擁護の知識と、それについての考察力を問う。

また、論理的に記述する力、文章表現力、知識の応用力などを問うものである。

【解答のポイント】

以下の点を評価のポイントとする。

1. 我が国において、成年後見制度が必要な社会的な背景や要因を総合的に理解し、説明していること。
2. 社会福祉士や精神保健福祉士、社会福祉法人等が行う権利擁護の特徴について、論理的に説明していること。

問3 高知県は、人口減少が全国の平均水準よりも早く進んでいる。人口減少は、地域の文化や生活に負の影響を及ぼすとみられるが、地方創生に向けた様々な取り組みが行われている。高知県の人口減少の実態と、それがもたらすネガティブ、及びポジティブな面を踏まえた課題解決について、あなたの考えを述べなさい。

【出題の意図】

高知県の人口減少の実態について正確に理解しているかどうか、さらに、人口減少がもたらすネガティブ、及びポジティブな面を踏まえた課題解決についての考察力を問う。また、論理的に記述する力、文章表現力、知識の応用力などを問うものである。

【解答のポイント】

以下の点を評価のポイントとする。

1. 高知県の人口減少の実態について説明していること。
2. 人口減少がもたらす負の連鎖のみならず、新たな文化や生活も視野に入れた課題解決について論理的に説明していること。

筆記試験B

問 「SDGs（持続可能な開発目標）」とは何か、それが生まれた背景、及び日本の社会とどのように関わっているのかについて論じなさい。そのうえで、自分の研究テーマを「SDGs」に関連づけて、あなたの考えを述べなさい。

(200点)

【出題の意図】

「SDGs」について、正確に理解しているか、自分の研究テーマと直接的もしくは間接的にどのように関わっているかについての考察力を問う。

また、論理的に記述する力、文章表現力、知識の応用力を問うものである。

【解答のポイント】

以下の点を評価のポイントとする。

1. 「SDGs」についての的確に把握し、論理的に記述していること。
2. 自分の専門領域の知見から、具体的に論じていること。